

# 温暖化「適応」セミナー 「適応」とSDGsは ビジネストレンド!

参加費  
無料

地球温暖化に伴う気候変動による影響は、様々な事業活動を行う事業者及び可能性があり、それらに「適応」していくことがとても重要です。

大阪府では、温暖化「適応」推進事業の一環として、大阪の産業・経済活動を担う中小事業者の皆様が気候変動による事業活動への影響に対する「適応」を経営課題として捉え、リスク対応や新たなビジネスの機会のきっかけを得ることを目的としたセミナーを開催します。

平成30年 **11月6日(火)**  
13:30 ~ 16:30 (13:00 開場)

※申込締切日 **11月2日(金) 17:00**

■会場 **マイドームおおさか**  
8階 第1・2会議室

■定員 **100名**  
(申込先着順)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2番5号

Osaka Metro 中央線・堺筋線「堺筋本町」駅から徒歩6分

Osaka Metro 谷町線「谷町四丁目」駅から徒歩7分



## 気候変動問題とSDGs

気候変動やSDGsをめぐる議論、日本政府の対応や主な企業の動向を紹介します。あわせて、本年3月に近畿経済産業局が設立した「関西SDGs貢献ビジネスネットワーク」等の活動や今後の取組みについて説明します。

講師 **前田 淳氏** 経済産業省近畿経済産業局 通商部 国際事業課長

2018年4月から現職。SDGs推進のほか、アジア諸国への関西企業の海外進出促進を目的とした業務を担当。また、地球温暖化対策の一環として、環境ラベリング「カーボンフットプリント」の制度構築を担当。

## 適応・SDGsビジネスの創発～リスクをチャンスへ

適応ビジネスやSDGsの視点は、社会や経営のリスクをチャンスに変える切り口です。地域資源活用ビジネス、地域間連携ビジネス、コミュニティ・ビジネスなど、適応・SDGsをキーワードにした新たな視点で取り組むビジネスのポイントを紹介します。

講師 **鵜飼 修氏** 滋賀県立大学 地域共生センター 准教授

日本大学大学院理工学研究科建築学専攻修了、博士(学術)。大手ゼネコンで設計、開発、まちづくり業務に従事後、2006年から現職。地域診断法とコミュニティ・ビジネスの手法を用いて、まちづくり会社やNPOの立ち上げ、運営を手がける。「地域に根ざすSDGs」の視点で活動や教育を実践。「地域診断法 鳥の目、虫の目、科学の目」「3日でマスターできるコミュニティ・ビジネス起業マニュアル」など著書多数。

### ■問合せ・申込先

一般社団法人あだーじょ 事業セミナー係 担当者: 岩川  
〒541-0046 大阪市中央区平野町3丁目1番7号 セントラルビル4階

TEL: 06-6222-3261 FAX: 06-6222-3262

E-mail: officegec@adagio.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.adagio.ne.jp>

\*電話でのお問合せ受付時間は、平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

大阪府の気候変動への「適応」の取り組みはコチラ!



■主催 大阪府 ■後援 大阪商工会議所、大阪府中小企業家同友会 ■運営 一般社団法人 あだーじょ

# ■プログラム

13:30 ~	開会挨拶 大阪府
13:40 ~	気候変動問題と SDG s 講師 前田 淳 氏 経済産業省近畿経済産業局 通商部 国際事業課長
14:10 ~	適応・SDG s ビジネスの創発～リスクをチャンスへ 講師 鶴飼 修 氏 滋賀県立大学 地域共生センター 准教授
14:50 ~	休憩
15:00 ~	事例紹介 ○株式会社 FM おおつ 通信事業部取締役・パーソナリティ 辻村 琴美 氏 (もと新江州株式会社 循環型社会システム研究所課長・M・O・H 通信 編集長) 持続可能な地域社会の構築をオーガナイズ(気候変動に緩和と適応)する企業経営などを紹介します。 ○株式会社 Andeco 代表取締役 早川 慶朗 氏 人口減少や少子高齢化の社会変化、エシカルな消費というマインドの変化など、SDG s が掲げる課題に適応するべく、スマートコミュニティづくりの経験を生かしたポップアップストアや移動販売向けのサービス開発の事例を紹介します。 ○ときまたぎホールディングス株式会社 代表取締役 土井 新悟 氏 環境系ビジネスといわれる事業への取組みに対する「現実」と「リスク」と「将来性」を質問形式でお答えします。
16:30	閉会
○展示コーナー SDG s パネル展示、おおさか気候変動「適応」ハンドブック ※閉会後に情報交換会を予定	



おおさか気候変動  
「適応」ハンドブック

## ■事例紹介者

### 辻村 琴美 氏

テーマ：近江商人から近江環人へ  
～滋賀の温暖化「適応」経営と起業化  
近江商人の三方よしの考え方を環境倫理の三原則「循環・共生・抑制」として「もったいない・おかげさま・ほどほどに」を題名にした情報誌「M・O・H 通信」を2003年4月に創刊し15年間発行してきた理念と経験を引き継いで今に活かす。

### 早川 慶朗 氏

博士(工学)、一級建築士。「生き活きとした暮らし、持続可能な社会のために環境と経済活動をデザインする」をミッションとして2014年に会社を設立。前職時代には、環境省プロジェクトにて、咲洲スマートコミュニティ実証事業の運営や、農業分野でのICTを利用したサービス開発を担当。また木材の建材及び木質バイオマス利用に関するサプライチェーンの研究は、ライフワークとして現在も活動中。

### 土井 新悟 氏

農業を軸とする自然循環に沿った事業の展開、自然エネルギーの開発などを行う。弊社の理念に基づき、これからの時代の灯火となる事業を創り、社会と共創する事業開発と今後の展開を紹介。

## 参加申込書 申込締切日：平成30年11月2日(金)必着

FAX：06-6222-3262 E-mail：officegec@adagio.ocn.ne.jp (一社)あだーじょ 事業セミナー係(担当：岩川)

企業・団体名			
所属			
氏名 (ふりがな)			
連絡先 E-mail	STOP! 温暖化 おおさかメールマガジン※の配信を希望しない場合は、チェックをお願いします ⇒ <input type="checkbox"/> ※STOP! 温暖化 おおさかメールマガジンは、毎月16日の「ストップ地球温暖化デー」に大阪府の地球温暖化対策やヒートアイランド対策に関する情報、環境イベントに関する情報などを配信しています。		
連絡先電話番号		連絡先 FAX 番号	

※障がい等がある方で、参加にあたり配慮を希望する方は事前にご相談ください。

※記載いただいた個人情報は、本セミナーの出欠確認、荒天時の連絡などのイベント等のご案内に利用させていただきます。

荒天等で中止の場合は、あだーじょ HP (<http://www.adagio.ne.jp>) にも掲載いたします。